

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/07/24号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

日銀金融政策に注視、円建てゴールド再び急騰

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



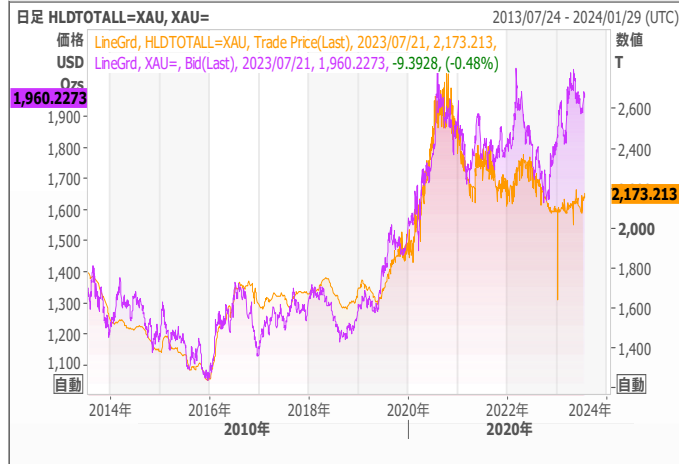
前週は、今週の中央銀行とくにFRBとBOJの金融政策予想を材料に動くことになりました。米国CPIとPPIそして消費者信頼感指数がいずれもインフレの鎮静化を示す数字であったことから、ゴールドは上昇しましたが、その流れは基本的に続いています。ただドル建てゴールドの高値は月曜日の1987ドルを頂点として、その後のドルと金利の戻りで、木曜日には1950ドルを割る場面がありました。それはこれまで予想されていたBOJのYCC（長短金利操作による緩和の修正）に関して上田総裁がインドでの財相会議で、2%の物価目標達成にはまだまだ距離があるとして、「前提が変わらない限り全体のストーリーは不変だ」と金融緩和の継続を示唆する発言をし、政策の変更を否定したことから、円安への動きが加速したことが主要因でした。ドル円は138円台から141円へ急騰、円建てゴールドは8700円から8940円台まで140円もの急騰となり、歴史的な高値まであと20円余りというレベルにまで上昇して一週間が終わりました。先週書いた「一時8600円台と200円ほど一週間前から下落。しかし、円高進行は137円台でとりあえずの底を打ったように見えます。8600円台はこの先しばらくの安値圏となるのでは。」との記述通り、8600円台は直近の底値となり、歴史的な高値をうかがう形で、中央銀行ウィークを迎えることになりました。FOMCはまず確実に0.25%の金利上げ。焦点は、政策金利発表後の議長会見における議長のニュアンス。前回はおそらく少なくとも2回の金利上げを示唆していましたが、そして、それは今後の経済指標による、と。もしこの言葉が正しければ、前回のFOMC以降の特にCPIを受けて、あと1回の金利上げはもう必要なしという判断になっておかしくありません。だとすればゴールドは2000ドルを超えるまで買われて、同時に日銀の金融緩和継続が示されれば、円建てゴールドも歴史的な高値更新、9000円台というのもありえるのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは25ドルでとりあえずの頭打ち。ただ今週ゴールドが上昇ということになると、もちろんシルバーも一段高が期待されます。ゴールドとともにこの一週間でComexの投資家のロングポジションが、1002トンから4745トンロングへ3743トンの急増しており、今後このポジションが乱高下になる可能性もあります。しかし基本ゴールド強気であればシルバーも強気です



Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナ1000ドルはやはり堅そうです。前々週の上昇のあと、前週は950-1000ドルでの比較的静かな動きの一週間でした。しかしゴールドが2000ドルを超えるとプラチナも1000ドルを超えるでしょう。



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

